

■ 修学旅行の服装・持ち物について ■

1. 服装について

- (1) 1日目、3日目 = 制服 *男子は、夏の制服の上に冬の制服を着る。
*女子は、夏の制服の上に指定のカーディガンを着る。
- (2) 2日目 = 私服可（袖のないものや丈の極端に短いなど華美なものは不可）
班別研修で必要な服装。（ハイヒール、サンダルは不可）
- (3) 宿舎内 = ジャージ、又はトレーナー・Tシャツ・長ズボンなど

2. 持ち物について

- (1) 携行品 修学旅行のしおり、生徒手帳、筆記用具、雨具、マスク
- (2) 生活用品 洗面具、常備薬（酔い止め、バンドエイド、風邪薬、胃腸薬など）、ハンカチ、ティッシュ、タオル、下着などの着替え
ホテルの部屋に、バスタオル、フェイスタオル、液体ボディソープ、リンスインシャンプー、歯ブラシ、ドライヤーはある。（個人のドライヤーの使用は禁止）くし、ひげ剃りはない。
- (3) カバン 特に指定はなし。機内持ち込み用（小）と前もって送るもの（大）。
11月2日（月）に、大きい荷物を学校から事前に送ります。帰りも7日（土）にホテルから自宅に送ります。9日（月）には届く予定です。
**（注意）*持ち物は必要最小限とし、必要のないものは持って行かない。
*高価な物は持って行かない。*持ち物には記名をする。**
- (4) 1日目の昼食(弁当)
容器などすべて捨てることができるものが望ましい。フォークは、持っていかない。

3. 体験学習の持ち物について

- (1) サトウキビ 軍手、タオル、帽子、汚れてもよい服、運動靴
- (2) そば エプロン、汚れてもよい服
- (3) 菓子 エプロン、汚れてもよい服
- (4) やちむん 汚れてもよい服
- (5) マリンクラフト 汚れてもよい服、タオル、帽子、運動靴、飲み物
- (6) イノー タオル、帽子、飲み物、半ズボンか濡れてもよい服、着替え
- (7) シーカヤック タオル、帽子、下着を含む着替え、濡れてもよい服、水着
- (8) 海中観察 バスタオル、着替え、水着、飲み物
- (9) 洞窟 タオル、帽子、軍手、半ズボンか濡れてもよい服
- (10) 船釣り タオル、帽子、着替え、濡れてもよい服、運動靴、酔い止め

4. 空港での保安検査(セキュリティチェック)について

- (1) 機内持ち込み禁止品
刃物類（ハサミ・カッター・ナイフなど）、危険物（花火など）、凶器となりうるもの、先端が著しくとがっているものは持ち込み禁止。ひげ剃り用のカミソリ、制汗剤スプレーなどは持ち込み可能。ペットボトルは、検査になることあり。
- (2) 大きな金具（バックル）や金属の装飾がついたベルトも金属探知機に反応するのであらかじめ外しておく。

※ 薬は、飲み慣れた常備薬を持参して下さい。

※ 食事のアレルギーについても確認して下さい。

※ しおりもよく読んで確認して下さい。（しおりは、10月29日に配布します）